

救急医療の 速達性・信頼性が向上



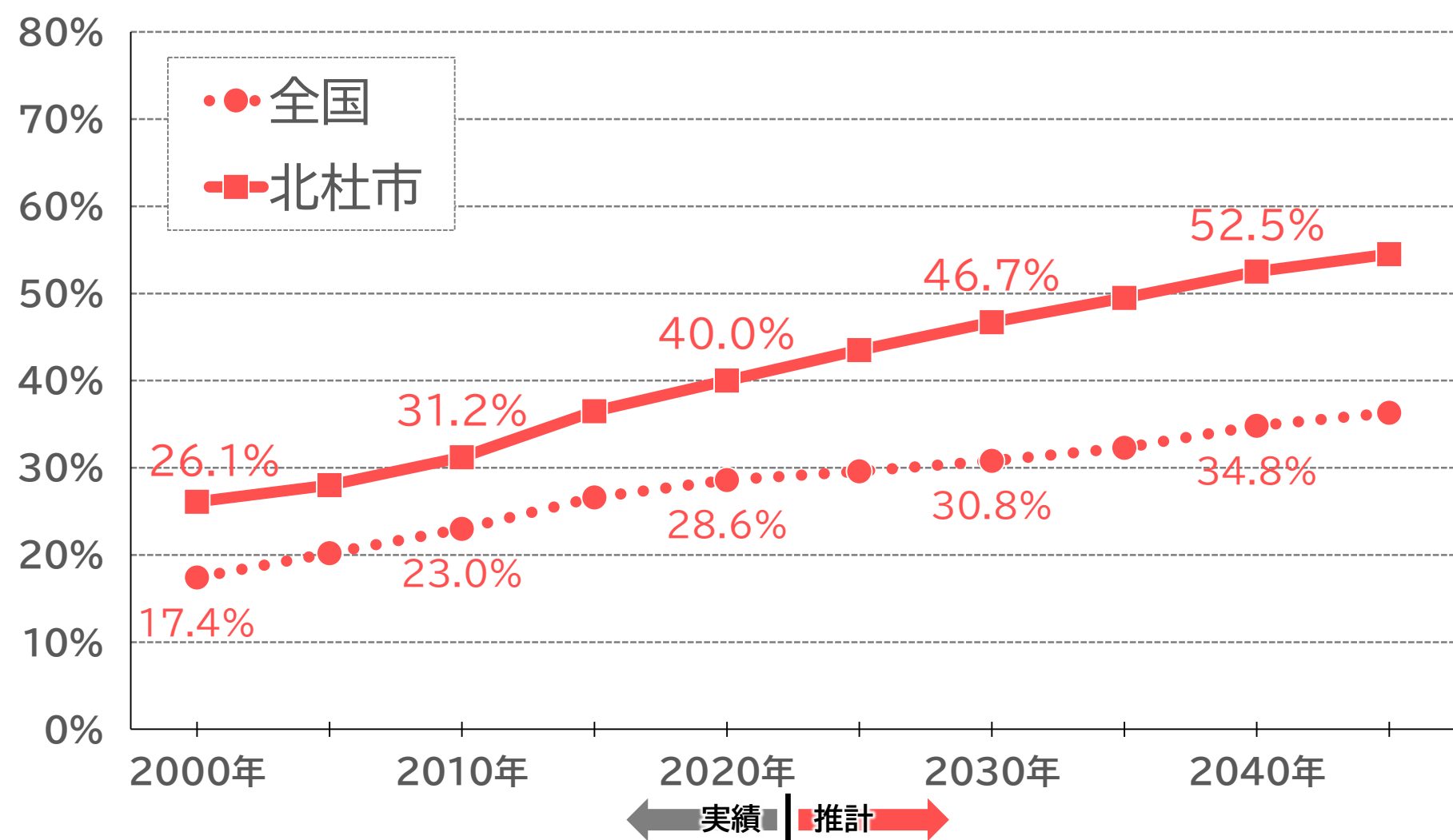
- 北杜市では高齢化が進展しており、**救急搬送の需要が増加**しています。
- 中部横断自動車道が開通することで、**高次医療施設へのアクセス向上による救命率の向上や、搬送中の患者への負担軽減**が期待されます。

救急搬送の需要増加

高齢化の進展に伴い、救急搬送件数は今後も増加する見込み

全国と比較して早いペースで高齢化が進展

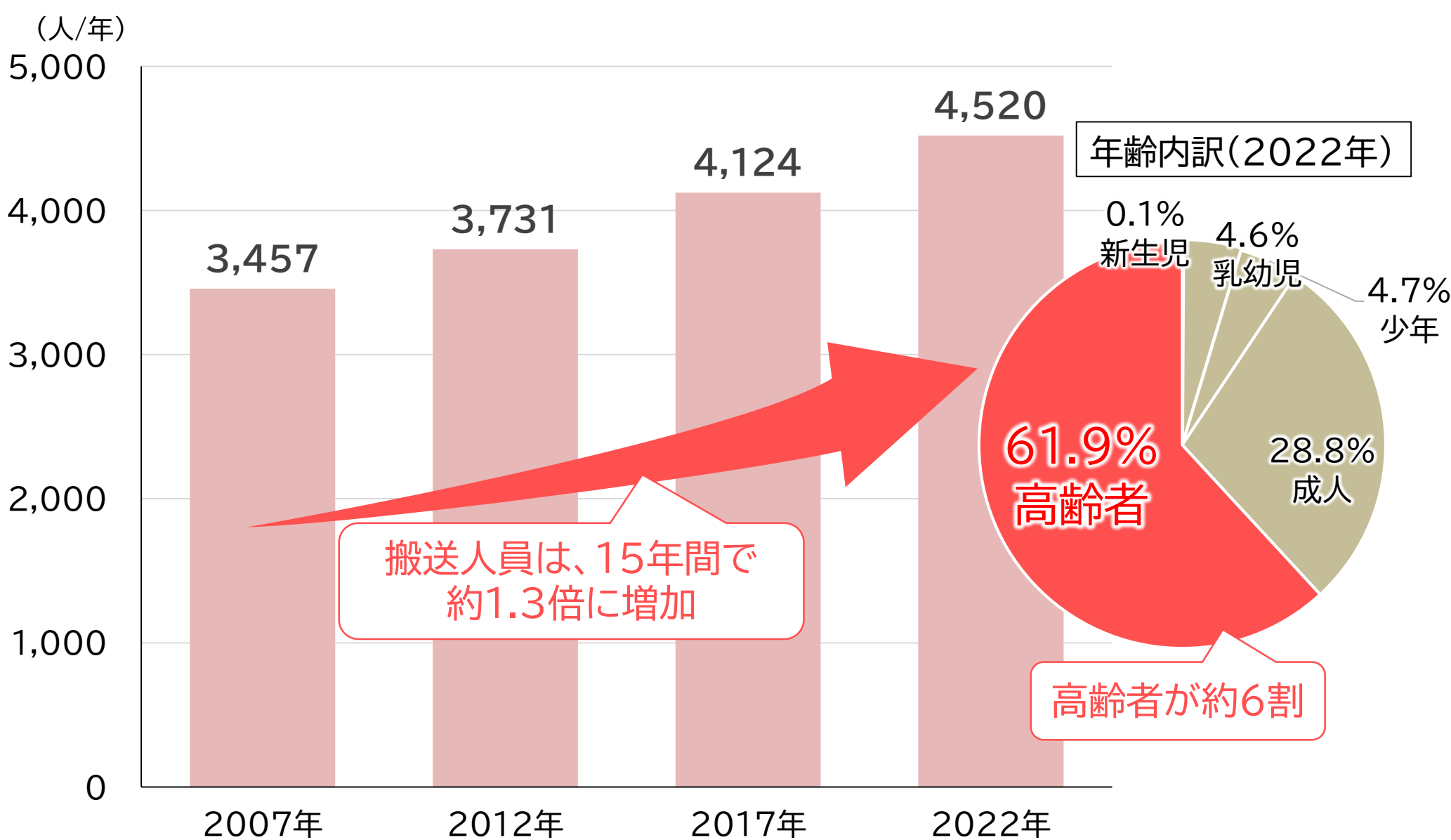
○北杜市における65歳以上人口割合の推移



出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」内閣府「令和5年版高齢社会白書」

救急搬送の需要の増加

○峡北地域※における救急搬送人員の推移

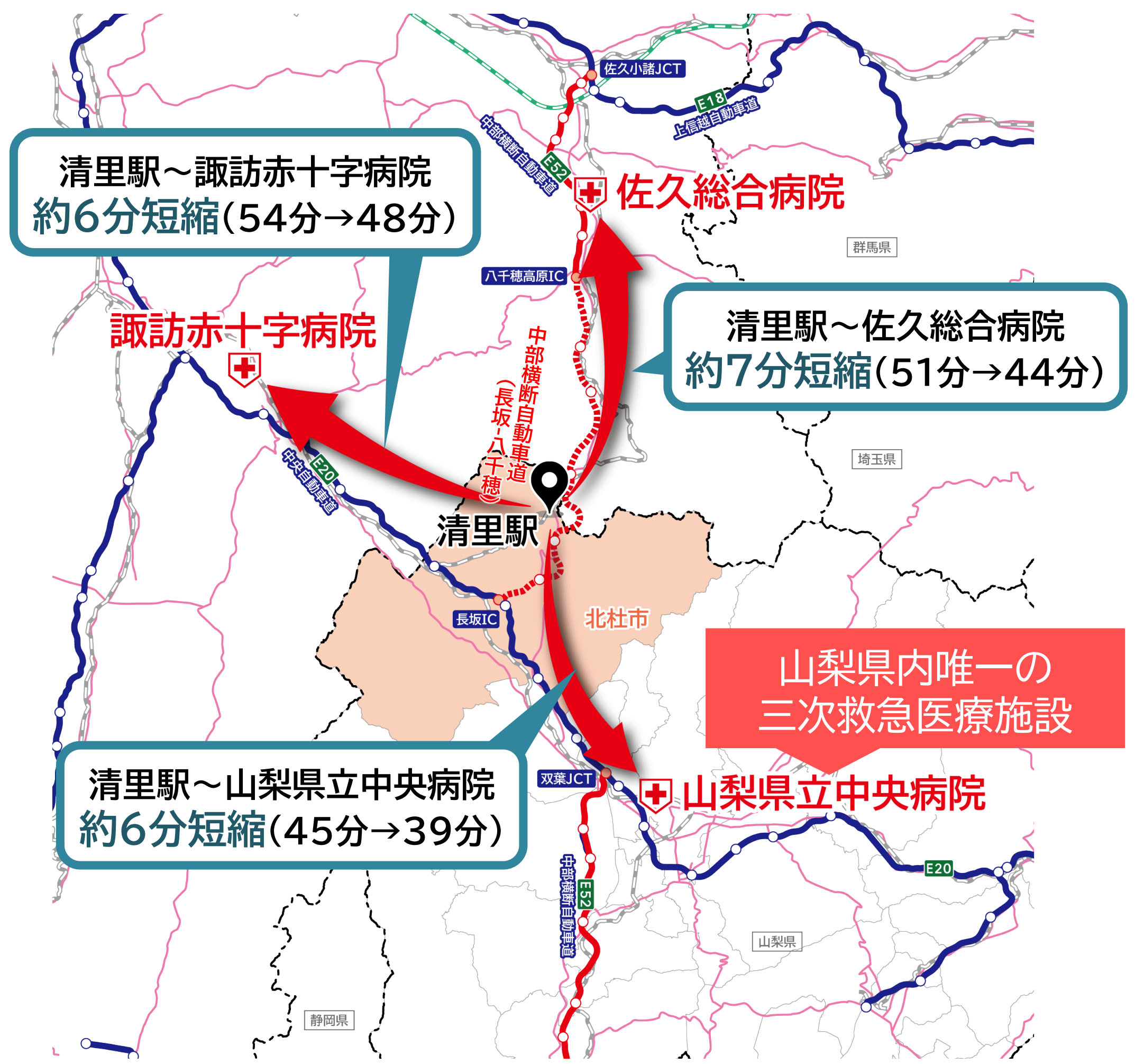


出典：峡北広域行政事務組合消防本部 消防年報 ※韮崎市、北杜市、甲斐市(旧双葉町地区)

高次医療施設へのアクセス

中部横断自動車道を活用することで救命率向上に期待

三次救急医療施設へのアクセス性が向上



出典：国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所の算出結果に基づき作成
三次救急医療施設：急性心筋梗塞や脳卒中、多発外傷などの重症及び複数の診療科領域にわたる重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる施設

開通への期待

緊急時には1分1秒の遅れが救命率に大きく関わるため、中部横断自動車道の開通は沿線地域にとって大きな効果と言えます。高速道路は路面の段差が少なく、搬送される患者の負担も小さいという点もメリットです。



R4.9.13 中部横断自動車道開通記念「リレーシンポジウム第3回「強靱な国土へ～中部横断自動車道の役割～」」のコメントに基づく

沿道の観光地の集客力が向上



画像:北杜市提供

- 北杜市は四季折々の豊かな観光資源を有しています。
- 北杜市は県内でも観光客が多い地域であり、特に高原エリアの宿泊需要が大きいです。
- 中部横断自動車道が開通することでさらなる観光客の増加が期待されます。

豊富な観光資源

中部横断自動車道沿道には、四季折々の観光スポットが点在

北杜市の観光資源



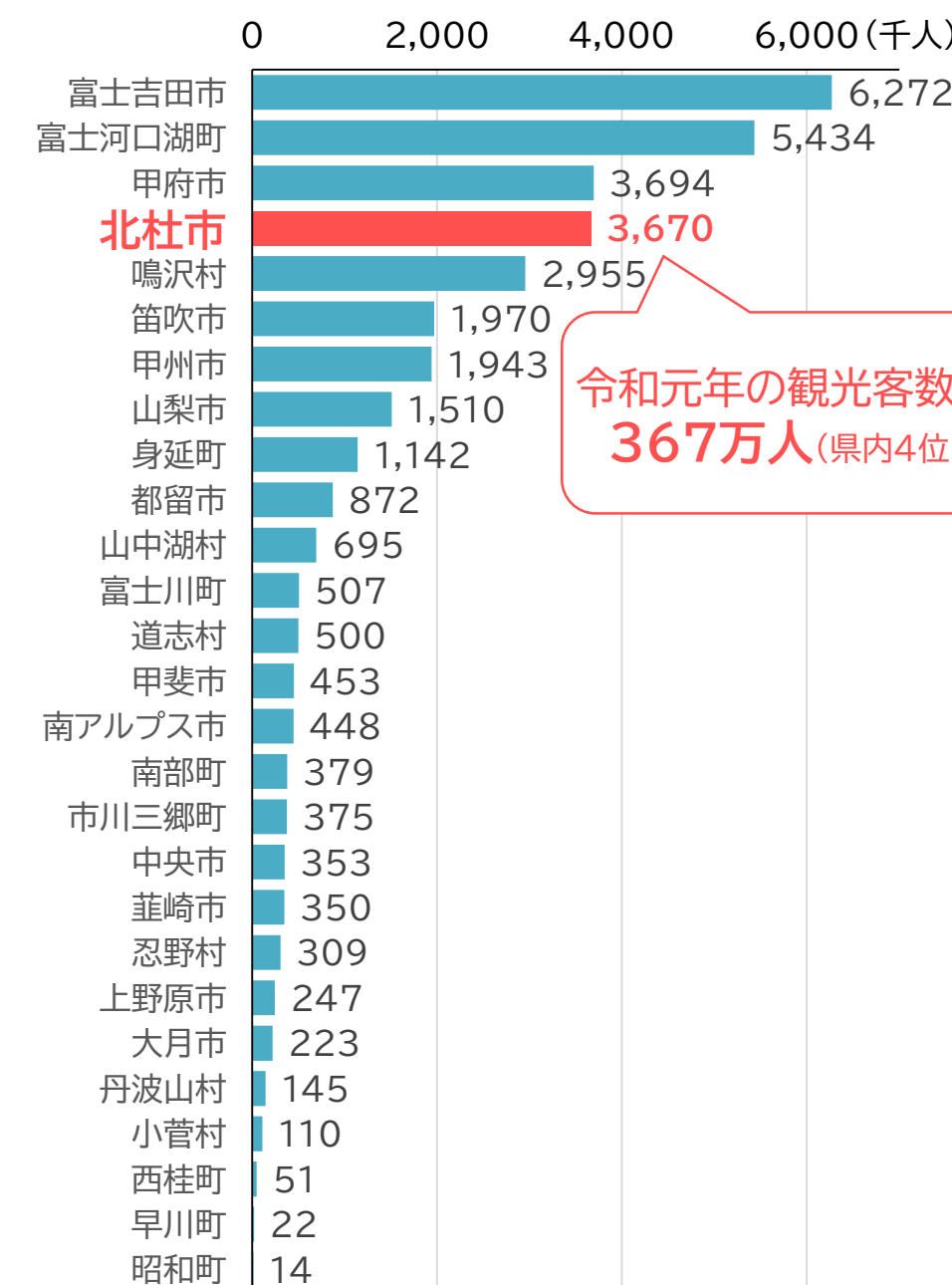
写真:北杜市 ほくとフォトギャラリー

北杜市の観光実態

北杜市は、高原エリアを中心に、山梨県の中でも特に人気の観光地

北杜市への観光需要

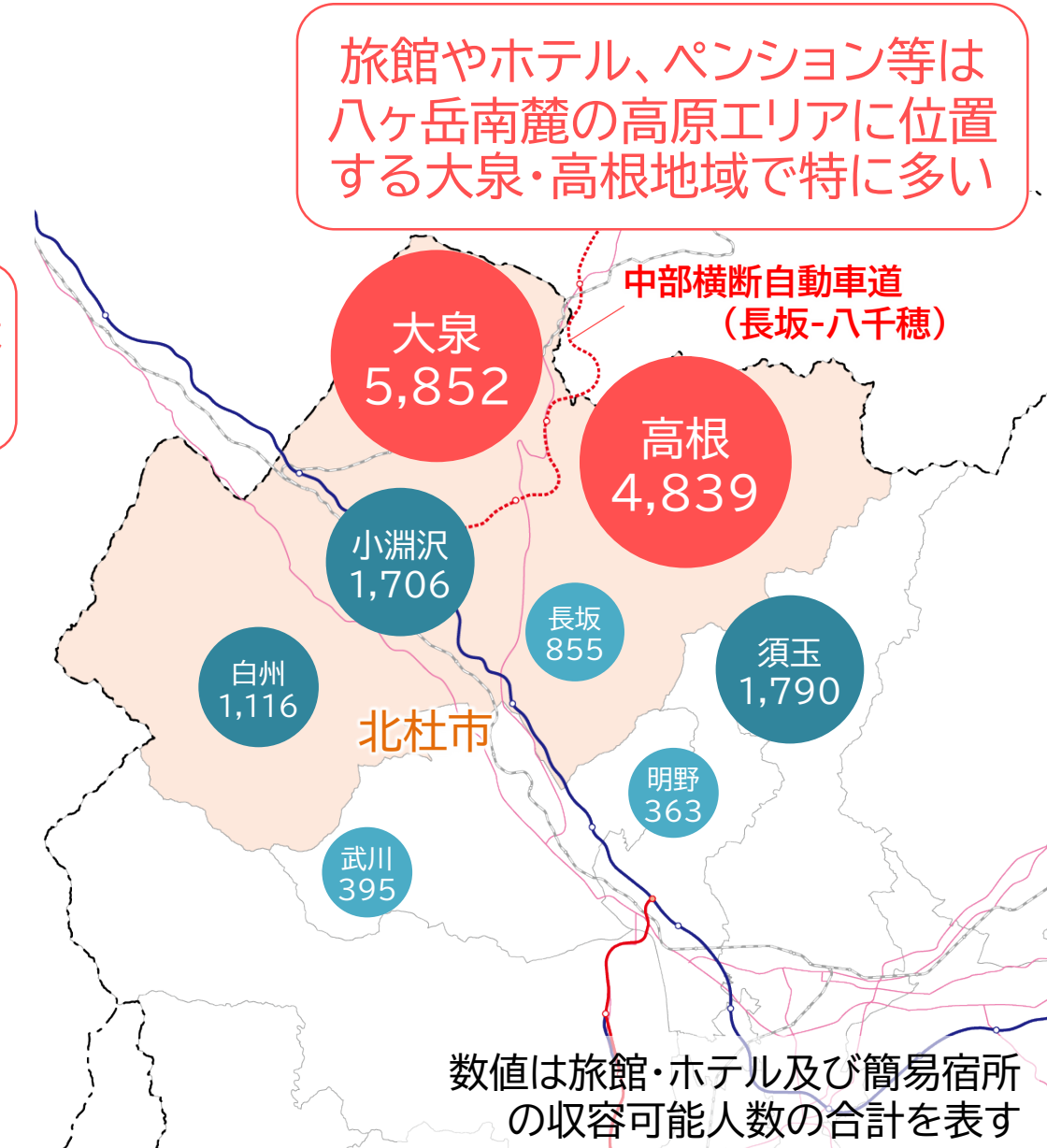
○市町村別観光客数(令和元年)



出典:山梨県観光入込客統計調査報告書(令和1年)に基づき作成

高原エリアの宿泊需要

○エリア別宿泊収容力

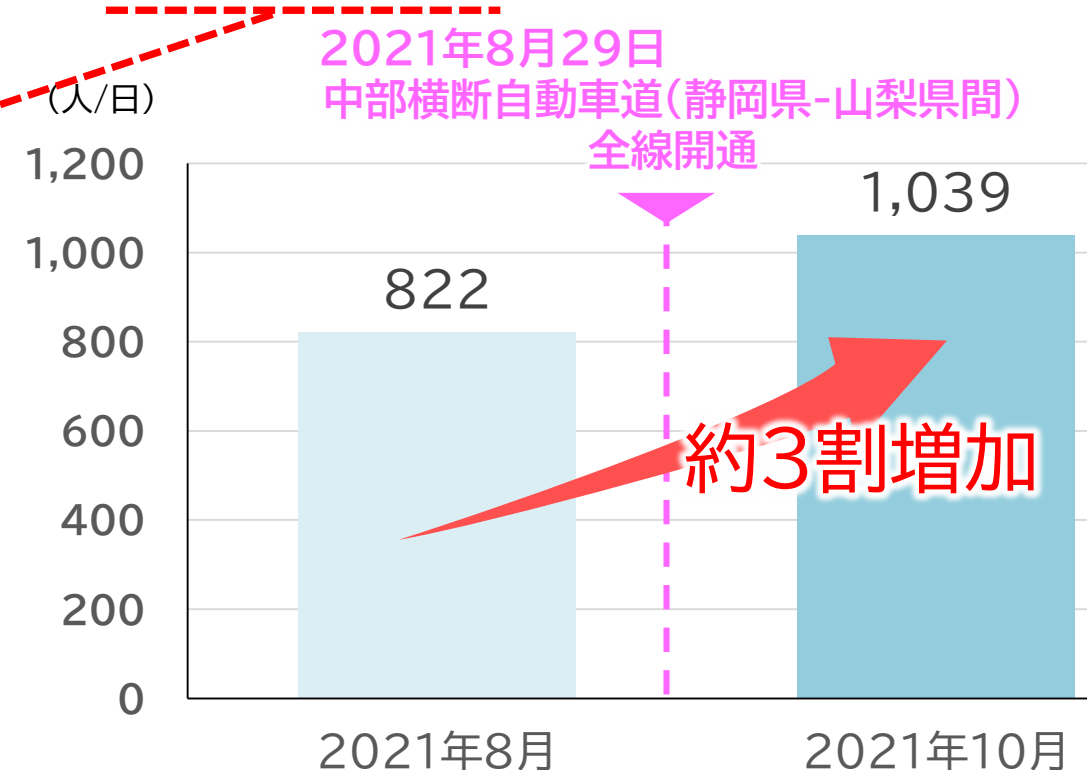


出典:ハケ岳観光圏整備計画 令和5年度～令和9年度 (R5.3 山梨県、長野県、北杜市、富士見町、原村)に基づき作成

中部横断自動車道の開通により沿道の更なる観光需要の増加が期待

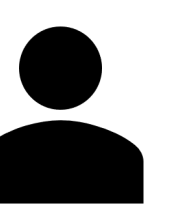
高速道路開通による沿道施設の来訪者数増加

○道の駅富士川の利用者数の変化



道の駅富士川のレジカウント数 出典:道の駅提供データ

中部横断自動車道(静岡県-山梨県間)の開通による恩恵は大変大きく、道の駅富士川に立ち寄りお客様が増えたことで、2021度は過去最高の売り上げを達成しました。



道の駅富士川

R4.6.6 中部横断自動車道開通記念リレーシンポジウム第2回 「中部横断自動車道でつなぐ地域観光の未来」のコメントに基づく



身近な道路が より安全・快適に

- 国道141号には急カーブや急勾配の区間が複数存在し、大型車も多く走行しています。
- また国道141号ではこれまでに死亡事故を含む重大事故も発生しています。
- 中部横断自動車道が開通することで、国道141号の交通量が減少し、安全性・快適性が向上することが期待されます。

現状の道路環境

国道141号には急カーブや急勾配区間が点在し、重大事故も発生

■ 国道141号沿いの線形不良箇所および事故発生箇所

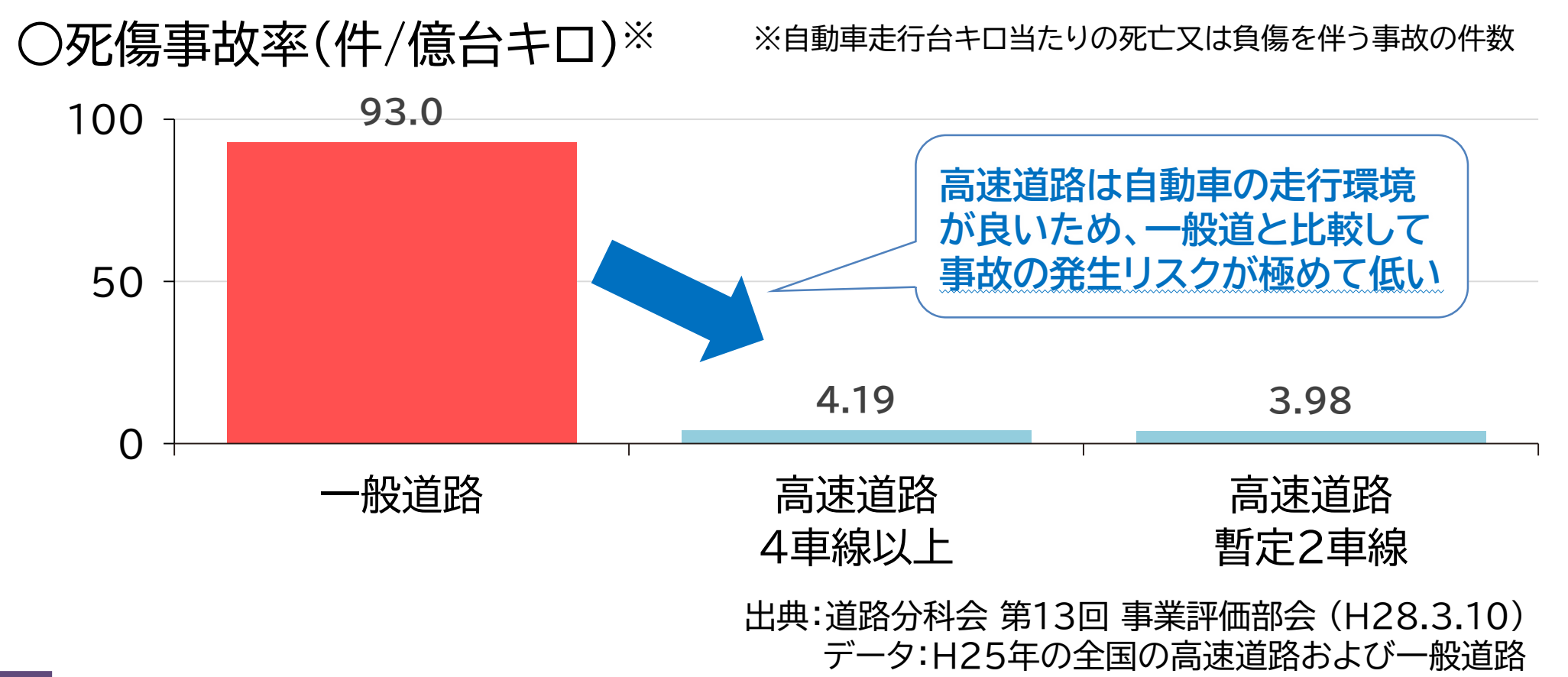


出典：道路分科会関東地方小委員会 H22年度第1回配布資料、ITARDAデータ(H28-R1)に基づき作成
 画像：国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所資料

開通による安全性の向上

高速道路は、一般道と比較して事故の発生リスクが極めて低い

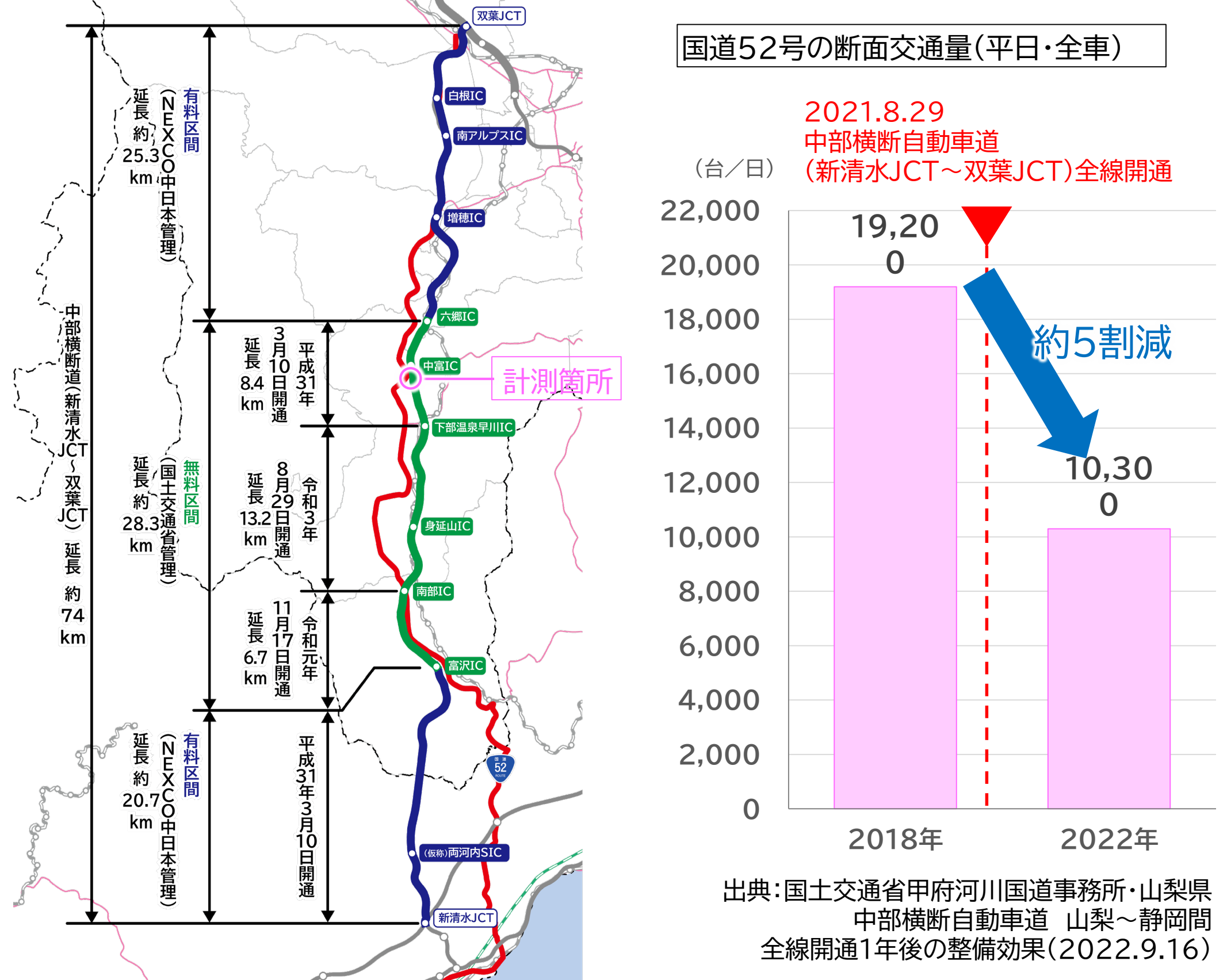
■ 高速道路と一般道路の安全性の比較



高速道路開通に伴い、現道(国道141号)の交通量の減少・安全性向上が期待

■ 高速道路開通による通過交通の転換

○ 中部横断自動車道(静岡-山梨間)開通前後の現道の交通量の変化





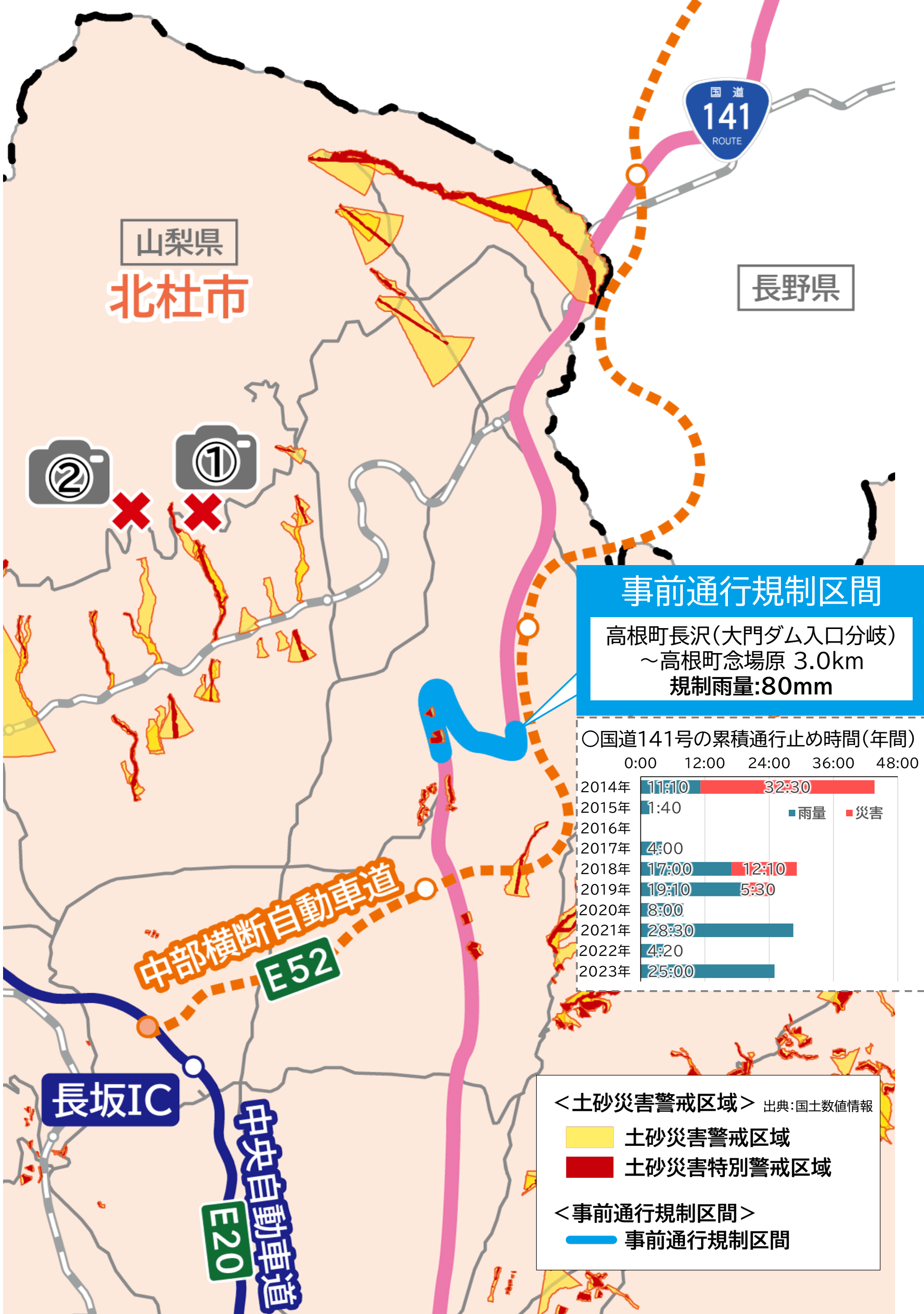
災害に強い 地域づくりに貢献

- 山梨県と長野県佐久地域を結ぶ国道141号沿線には土砂災害警戒区域が存在し、大雨等による事前通行規制区間も存在します。これにより災害時の支援遅れなどのリスクが想定されます。
- 中部横断自動車道の開通によって代替路が確保されることで、発災時のリスク低減や迅速な復旧が期待されます。

現道の災害に対する脆弱性

面的に土砂災害警戒区域が広がっており、安定した道路サービスに課題

■国道141号周辺の土砂災害警戒区域・事前通行規制区間



北杜市内では土砂災害による全面通行規制の恐れあり

■北杜市における土砂災害通行止めの発生状況



主要地方道北杜富士見線(山梨県北杜市大泉町谷戸地内)土砂流出
令和5年7月20日 土砂流出により延長約9.3kmにわたり全面通行規制を実施

画像:山梨県

国道141号の代替路の確保

中部横断自動車道の開通によって、災害時の代替路が確保

■被災時に中部横断自動車道が代替路として機能



出典:長野県資料を加工